

きずな



北九州市立折尾西小学校

学校だより 11月号②

令和2年11月24日(火)

校長 成重純一

ご参観ありがとうございました

13日(金)は、好天に恵まれ、運動会の代わりに行事を行うことができました。運動会は恒例行事なので、前年度の実施計画に多少の改善を加えることによって実施できるのですが、今回は、前例がなく、手探りの実施になりました。特に、限られたスタッフで何ができて、何ができないのかが明確でなく、苦勞しました。お礼のメールでもお伝えしたように、そのような我々教職員の足りない部分を保護者の皆様がマナーとお心遣いでカバーしてくださいました。おかげさまでスムーズに混乱なく行事を終えることができました。ありがとうございました。6年生については、卒業アルバムの写真撮影のためにも、種目を増やす必要がありました。ダンスと玉入れが加わったのは、その理由です。



今後、感染予防のための制限が緩和され、学習参観が可能になったら、ご案内しますので、よろしくお願いたします。

春を楽しみに待つ

18日(水)に、栽培委員会の子もたちが、地域ボランティアの方のご指導を受けながら、体育館横の花壇にサクラソウを植えました。ボランティアの方によると、サクラソウは、花のない現在でも、根元の色でピンク色の花が咲くか、白色の花が咲くかが分かるそうです。確かにそのように色が異なっていました。



春には、花壇がサクラソウとチューリップで彩られます。楽しみに待ちます。

教員のタブレット研修

文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、一人一台のタブレットが準備されることとなります。タブレットを使うことによって、調べ学習や表現・制作の活動が充実すると考えられています。18日(水)、我々も基本操作を学び、タブレットによる効果を感じるために、教育委員会の講師を招いて研修会を開きました。研修では、カメラの操作の仕方、発表のためのスライドのつくり方、子どもたち一人一人の考えの分布を知るためのツールの使い方等を学びました。タブレットありきではありません。従来の授業の中で、使うと効果があると考えられる場面を適切に選択して使うようにします。

